【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和4年11月30日(2022.11.30)

【国際公開番号】WO2021/193389
【出願番号】特願2022-510061(P2022-510061)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｂ　7/00(2006.01)
Ｇ０１Ｂ　7/14(2006.01)
Ｇ１０Ｈ　1/34(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｂ　7/00　１０１Ｅ
Ｇ０１Ｂ　7/14
Ｇ１０Ｈ　1/34

【手続補正書】
【提出日】令和4年9月9日(2022.9.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
操作に応じて変位する可動部材に設置され、第１コイルを含む被検出部と、
前記第１コイルに対向する第２コイルを含み、前記第１コイルと前記第２コイルとの相対位置に応じた検出信号を生成する信号生成部と、
を具備し、
前記第１コイルは、当該第１コイルに対する電流の供給により相互に逆向きの磁界が発生する第１部分および第２部分を有し、
前記第１部分と前記第２部分とは、第１方向に配列し、
前記第１部分および前記第２部分の各々において、前記第１方向における外形寸法は、前記第１方向に直交する第２方向における外形寸法を上回る
変位センサー。
【請求項２】
操作に応じて変位する可動部材に設置され、第１コイルを含む被検出部と、
前記第１コイルに対向する第２コイルを含み、前記第１コイルと前記第２コイルとの相対位置に応じた検出信号を生成する信号生成部と、
を具備し、
前記第１コイルは、当該第１コイルに対する電流の供給により相互に逆向きの磁界が発生する第１部分および第２部分を有し、
前記第２コイルは、当該第２コイルに対する電流の供給により相互に逆向きの磁界が発生する第３部分および第４部分を有し、
前記第１部分の中心と前記第２部分の中心との第１距離は、前記第３部分の中心と前記第４部分の中心との第２距離を上回る
変位センサー。
【請求項３】
前記第１距離は、前記第２距離の１００％を上回り、かつ、１４０％以下である
請求項２に記載の変位センサー。
【請求項４】

請求項１から請求項３の何れかの一項に記載の変位センサーと、
前記検出信号のレベルに応じた音を表す音響信号を生成する音制御部と、
を具備する電子楽器。